

2015年6月11日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の治安情報第32号

セントロ地区で通勤時間帯を狙った集団強盗が発生

6月11日(木)午前9時頃、リオ市セントロ地区で通勤時間帯を狙った集団強盗(アハスタウン)が発生しました。

【事件概要】

- ・ 11日午前9時頃、セントロ地区メキシコ通り (Rua Mexico)、在リオ米国総領事館付近(当館広報文化センターから約100メートルの地点)において、15～20人の少年グループによるアハスタウンが発生。
- ・ 少年らはナイフを所持して通勤途中の人々を次々と襲い、携帯電話、財布などを強奪。
- ・ 警察が現場に駆けつけた際には、既に少年らは逃走。
- ・ なお、付近では本件を含む複数のアハスタウンが同時多発的に発生した模様(未確認情報)。

【当館から】

発生時間は午前9時であり、付近は通勤途中の人々で賑わっていました。現場に居合わせた方の中には、そのまま気づかずに強盗に襲われて被害に遭った方もいれば、早めに危険を察知してビルに逃げ込むなどして難を逃れた方もいらっしゃいます。

平素から危機管理意識を持つことで、万が一強盗現場に遭遇してしまった場合でも、被害を避ける又は最小限に抑えることが可能です。

リオ市内でアハスタウンはいつ何時発生するか分からないということを肝に銘じ、外出の際には常に警戒を怠らないようにしましょう。